

令和5年度 芦屋町歴史民俗資料館事業実績報告書

令和5年度芦屋町歴史民俗資料館事業として、下記のとおり事業を実施した。

(1) 年間入館者

- 年間入館者総数 : 3,010名
- うち有料入館者数 : 2,208名
- うち無料入館者数 : 802名 (町公用・幼稚園など・障がい者手帳掲示)

取組への評価・課題

- 令和4年度(3,527名)に対し、令和5年度(3,010名)は517名減少した。特別展の集客数が減少したことが影響していると思われる。

(2) 特別企画展の実施

- 「玉井家・吉田家・杉山家～人の望みと喜びと～」〔令和5年1月11日～5月7日〕
入館者1,491名。内、令和5年度は489名。
・会期中イベント:「ギャラリートーク」・・・(歴史の里学芸員 山田克樹)
- 「維新前夜と山鹿流」〔6月13日(火)～10月15日(日)〕入館者1,058名。
・会期中イベント:「ギャラリートーク」・・・(歴史の里学芸員 山田克樹)
- 「ミシンと洋服(温かさと思い出と)」〔令和6年2月6日(火)～5月6日(月)〕
入館者1,185名。内、令和5年度は540名。
・会期中イベント:「ギャラリートーク」・・・(歴史の里学芸員 山田克樹)

取組への評価・課題

- 令和5年度の特別展入館者数(2,087名)は、令和4年度(3,254人)に比べ1,167名減少した。令和4年度の特別展は、内容を大河ドラマに合わせる等、報道の反応が良く、SNS等での情報拡散もあったことから集客数増加につながったが、令和5年度は例年並みの集客数に戻ったと思われる。

(3) 小・中学校との連携事業

- 子ども達の郷土史理解を促進するため、下記のとおり資料館での受け入れを行った。

5月 2日(火)	山鹿小学校	14名
6月 21日(水)	荻田小学校	125名
7月 5日(水)	山鹿小学校	11名
10月 11日(水)	芦屋小学校	8名
令和6年 2月 28日(水)	山鹿小学校	21名

取組への評価・課題

- 各小中学校の授業で資料館を活用してもらおうべく、働きかけを行う。

(4) 指定民俗行事の継承、育成

①八朔行事の継承・育成

・八朔の記念写真贈呈……………広報で募集 10名

9月27日(水)に写真の贈呈式を行った。

②はねその継承・育成 (芦屋町はねそ保存会)

はねそ保存会の活動支援、老人会盆踊り大会等への参加支援。

5月5日(金)第18回筑前郷土芸能連絡会

8月16日(水)はねそ盆踊り

11月5日(日)木屋瀬宿場まつり

取組への評価・課題

●観光協会の声掛けのお陰もあり、八朔行事を行う家庭が増加している。

●はねそ保存会会員の高齢化が進んでいる。新規会員の加入促進を図るとともに、活動支援を行う。

(5) 歴史探訪ツアーの実施

- 5月13日(土) 第1回「糸島・雷山」 参加者16名
場所：龍国寺、雷山千如寺 大悲王院、平原歴史公園、
伊都国歴史博物館、怡土城跡、高祖神社、金龍寺
- 11月4日(土) 第2回「英彦山 日本三大修験道」 参加者18名
場所：英彦山銅鳥居、英彦山奉幣殿、財蔵坊、高住神社
- 令和6年3月23日(土) 第3回「宇佐神宮と国東半島」 参加者18名
場所：宇佐神宮、田染荘、富貴寺

取組への評価・課題

●応募者が多く、ニーズが高い事業である。令和5年度は、3回とも参加者の評価は高かった。参加者がリピーターで固定化する傾向にあり、機会の均等を図ることが課題である。

(6) 出前講座、講師の派遣等(学芸員の派遣)

- | | | | |
|-----------|--------------------------|-------------------|-----|
| ○5月18日(木) | 人権・同和教育室主務者研修 | 県教育委員会北九州教育事務所 | 30名 |
| ○6月24日(土) | 維新前夜と山鹿流の解説 | 芦屋町郷土史研究会 | 20名 |
| ○6月30日(金) | 吉田敬太郎の生涯 | 折尾愛真学園 | 40名 |
| ○7月11日(火) | 山鹿秀遠の水軍 山鹿素行と忠臣蔵の繋がり | 穴生学舎 | 24名 |
| ○7月13日(木) | 遠賀川物語～近代～ | 宮若市の図書館友の会 | 30名 |
| ○7月22日(土) | 玉井家・吉田家・杉山家～人の望みと喜びと～ | かんだ郷土史研究会 | 26名 |
| ○7月25日(火) | 黒田藩最大の役者集団と称された「芦屋役者」の歴史 | 穴生学舎 | 24名 |
| ○8月8日(火) | 黒田藩最大の役者集団と称された「芦屋役者」の歴史 | 嘉麻市人権フィールドワーク | 12名 |
| ○8月22日(火) | 芦屋町内遺跡巡り | 穴生学舎 | 24名 |
| ○9月11日(月) | 「いえこさん、ひさこさん、おかみさん東路の旅」 | 底井野宅子の会 | 40名 |
| ○9月16日(土) | 「芦屋の近代～奇兵隊の密使～」 | NPO法人北九州市の文化財を守る会 | 35名 |

【資料1】

○9月20日(水) 出前講座「芦屋かるた」	山鹿小学校祖父母学級	7名
○9月26日(火) 芦屋町の古代史(二回目)	遠賀ロータリークラブ	30名
○10月5日(木) 「維新前夜と山鹿流-志千里にあり」	志井ダンチャレ生き生き会	17名
○10月28日(土) 津軽女仙物語	東京芦屋会	30名
○11月5日(日) 芦屋の歴史と芦屋役者	嘉麻市人権フィールドワーク	17名
○11月19日(日) 出前講座「芦屋かるた」	江川台区愛の福祉ネットワーク	21名
○12月10日(日) 尾中廬山作品の調査協力	東海大学文明研究所	5名
○令和6年1月17日(水) 芦屋の歴史について①	穴生学舎	36名
○令和6年1月24日(水) 芦屋の歴史について②	穴生学舎	36名

取組への評価・課題

- 町の出前講座等の活用を積極的に促し、今後も芦屋の歴史や文化のPRを実施する。

(7) 体験学習等講座の開催

○6月25日(日) 八朔のわら馬づくり講習会	参加者19名	場所: 町民会館
○8月5日(土) 大珠・勾玉づくり講座	参加者11名	場所: 山鹿公民館
○10月7日(土) 化石探検	参加者27名	場所: 歴史民俗資料館、洞山周辺

取組への評価・課題

- 化石探検は多くの申込みがあり、ニーズが高い事業である。引き続き、魅力あるテーマを探し、体験学習の機会を充実させたい。

(8) 資料カードの整理

- 新規寄贈品、寄贈本の整理
- 収蔵庫の整理

取組への評価・課題

- 随時整理を実施しているが、整理が十分ではないところがあるので、継続的に取り組む。